宗教哲学会
第 7 回学術大会

平成 27 年 3 月 28 日(土)
京都大学　文学部新館 2 階

研究発表

第 1 部会(第 4 講義室)　9 時 30 分～ 11 時 55 分

1. W. ジェイムズの多元的存在論とベルクソンの持続の存在論
　　山根秀介(京都大学)
2. キルケゴールの歴史理解について
　　須藤孝也(大谷大学)
3. 非連続の連続を可能にする身体
　　― 西田幾多郎の論文「私と汝」とその関連講演を中心に
　　喜多源典(関西大学)

第 2 部会(第 5 講義室)　10 時 20 分～ 11 時 55 分

1. チャールズ・テイラーの「受肉」思想
　　坪光生雄(一橋大学)
2. 宗教的体験と数学的直観
　　後藤英樹(東洋大学)

第 3 部会(第 6 講義室)　10 時 20 分～ 11 時 55 分

1. 人格と霊魂
　　― トマス・アクィナスの人間論における persona と anima
　　山口隆介(聖泉大学)
2. ライプニッツにおける人間の自由と情念
　　梅野宏樹(京都大学)

シンポジウム　13 時 30 分～ 17 時　(第 7 講義室)
「身体と宗教」

1. 心身論の射程と祈りの変容
　　棚次正和(京都府立医科大学)
2. 武道修行による身心の変容　― ヘリゲル『弓と禅』を手掛かりに
　　魚住孝至(放送大学)
3. 西田における歴史的身体と身体を越えたもの　― 盤山宝積の剣をめぐって
　　杉本耕一(愛媛大学)

司会：秋富克哉(京都工芸繊維大学)

＊　会員以外の方も、参加料 500 円でご参加いただけます。

design by Yoshito Nakano